

夏真盛り！うるおいチャージとエイジングケアを万全に！



warew instagram

8/7 は、二十四節季の「立秋」です。

この時期は、夏の盛りで例年猛暑になりますが、二十四節季の暦上で秋の始まりです。

この日を境に残暑といいます。

中医学では秋は“乾燥の季節”と捉えています。奪われた水分を補い、身体の中から乾燥を防ぎましょう。

秋に向かっていく準備をするという意味では、夏の疲れが出やすい時期ですので、暑さに気を付けながら、熱をため込まないことと、汗をかいたらしっかり水分補給をして気を付けたいですね。

※熱を取除く食材：トマト、キュウリ、ゴーヤ、スイカ

※潤いを補う食材：タマゴ、乳製品、豚肉、ゴマ、貝類

今までとは違うライフスタイルが求められる中、冷房の冷えに注意しながら適度なストレッチや運動などでストレスを解消しながらどうかくれぐれも体調にはお気をつけて過ごされてください。

ハリもうるおいも諦めないひと雫を。

肌のすみずみまでうるおいをもたらし、
清く美しい肌へと導きます。

※肌とは角層をいいます。

4種の国産植物の力を活かして、微細化された美容成分が吸い込まれるようになじみます。

化粧水のようなさらりとした使い心地で、ローズマリーやパルマローザなど爽やかな精油が心地よく香る乳液が、肌のキメを整えます。

洗顔の後の素肌に最初にお使いください。

warew エマルジョン アクア

<乳液>120mL 本体 5,200 (税抜き)



97.38

95.17

天然 国産

1回の使用量目安

500円玉大ほど

手のひらに適量（5プッシュ程度）をとり、軽くあたためてからお顔全体になじませます。乾燥が気になる部分は重ねづけしてください。

この時期は思った以上に水分が奪われています。
いつもよりも多めにたっぷりつけてください。



《所作から美しくなる肌作法（お手入れ方法） warew ブライトリフトドレナージュ》

むくみたるみ解消法

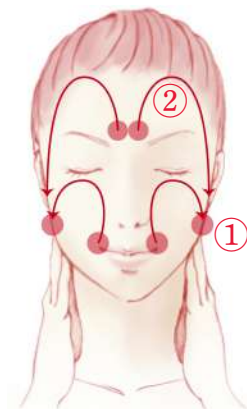
気がつかないうちに疲れが蓄積し、凝り、歪みや衰えが表れやすい頬。

筋肉をゆるめリンパの流れを良くす事で老廃物を流し、すっきりとハリのある弾んだ素肌へと導く作法です。

頬も額も手のひら全体で包むようにしっかりと引き上げながら行うことで、自然と口角や頬のツボを通ります。肌と向き合いながら骨格を感じて、深く呼吸を整えましょう。

※詳しくは、HPをご覧ください。

<https://warew.jp>



これを3回繰り返します。
目の下を通り、耳の下（耳下腺）へ老廃物を流します。
二：手の平でエマルジョン等を軽く温め、顔全体に行き渡らせます。
三：額を3回繰り返します。
二：両手の平で鼻をやさしく包むようにし、人差し指の側面で法令線を引き上げるようにしながら、目の下を通り、耳の下（耳下腺）へ老廃物を3回流します。
三：額はシワをのぼすように引き上げながら、こめかみを通り、耳の下（耳下腺）へ3回流します。